

KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3393回 2019年5月21日 2019年5月28日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。昨日の日本経済新聞1面に、日本生産性本部の大手企業(120社)を中心に実施したアンケート結果が紹介されていました。

それによると、120社の約半分が副業を認めています。一切認めない会社も20%ぐらいあるそうですが、これは今後どんどん広がり、自由になっていく様相で、ここ1年間だけでも副業を認める会社が随分増えています。

社員が副業を持つということは、いろんな意味でメリットもあります。日本は終身雇用の傾向が強いので、他の会社を全く知らない、世間を知らない社員が多い。そういう社員を少なくしていく。また、全く違う業種で働くことによって、視野を広げたり、物の考え方を高めていったりする。社員の成長というメリットもあると思います。しかし、中にはメインの仕事で残業できなくなったので、収入を得るために副業をする人もいます。

この一連の流れは厚生労働省も後押しをしていますが、一方で行っている働き方改革と矛盾しますよね。主たる企業において確実に休暇を取る、休みを取る、残業をしないようにするというのを押し進めながら、一方で別の会社で



働くわけですから、残業するのと一緒の状態が起こります。働く人一人ひとりにとっては時短にはならないわけで、これは一体どうなるんだろうと感じますが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。

働く人の中には、仕事が大好きという人と嫌いな人、両方います。会社の組織も仕事の中身も働き甲斐、やり甲斐のあるものと、全くそうじゃないものと両方あるわけで、私は仕事が好きになる、ストレスが溜まらない働き方を指すのが、本来の働き方改革でなければいけないと思うのですが、今、国の方は単に時短をすることによって、うつになるような人を減らしていこうという考え方になっています。

私はホワイト企業大賞の推進委員としてボランティアで手伝っていますが、お手元に、今年度、第6回のホワイト企業大賞の募集要項をお配りしています。幅広く働き方を改善していこうという考え方に対応できる賞として、今まで進めてきました。仕事が好きになる、働くことが楽しい、ストレスのない働き方を指すことを、日本の企業として今後やっていかないといけないことではないでしょうか。

本日のゲストスピーチは、作・編曲家の吉岡たく様です。よろしくお祈りします。



■ 本日のプログラム [5月28日]

ゲストスピーチ

高知県災害薬事コーディネーター

矢野 光氏

「『災害時の医薬品供給』～高知県での取り組み」

会 長	横 田 英 毅
副 会 長	大 久 保 千 堯
幹 事	中 島 和 代
副 幹 事	中 澤 陽 一
会報責任者	武 樋 泰 臣

● **ロータリーソング** 「我らの生業」

● **今週のピアノ曲** 「シンフォニア11番」 Bach作曲 ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **長宗我部祭りのお礼**

先週日曜日、長宗我部祭りが開催され、大久保会員のおかげで大変大きなお金を燦燦基金に寄付させていただきました。どうもありがとうございました。

● **お知らせ**

高知工科大学より、春季四国6大学野球リーグで優勝し、全国大会出場が決まり、皆さまの募金をお願いしたい旨の依頼がありました。よろしくお祈りします。



◎ **長宗我部祭り** 5月19日(日)

天気予報は最悪でしたが最後までほとんど降られることなく盛会に終了することができました。
高知RCのビールの売り上げもまずまずでした。





● ゲストスピーチ

編曲というお仕事

作・編曲家 吉岡 たく 氏

音楽家と聞いて、皆さんが想像されるのは歌手、演奏家、そして作詞・作曲。作詞・作曲の仕事は、皆さんもすぐに想像できると思いますが、編曲というのはどういうものか。例えばベートーベンの第9、初演のときには一応好評だったのですが、その後、複雑過ぎて世間から忘れ去られます。しかし、ワーグナーがベートーベンのことが好きで、ベートーベンの死後論文を書いたり、第9も現代的な解釈で編曲をして広めて今の形につながっています。

昔の演歌の世界でいうと、作曲家の先生がピアノでぼろぼろんと弾く横で譜面を書いて、それが編曲家の手で皆さんの知ってるいろんな楽器の入った音になります。今は、作曲家が作ったほぼ完成形に近いようなデモテープが送られてきて編曲をします。

ここで、作曲家のつくった段階のものと編曲後のものと聞き比べていただきたいと思います。

(聞き比べ・1 ヤッターマンの主題歌)

原曲と編曲後のテンポは全く同じですが、後のほうがスピード感とか疾走感を感じていただけると思います。オーケストラやギター、ベース、ドラム等々、基本的にはほとんど全ての楽器を、僕がフレーズを考え音色を選び作っています。

(聞き比べ・2 モンスター)

原曲の段階で、ハローウィンっぽいとかおどろおどろしいけど可愛い雰囲気が出ています。

編曲するとき、世界観は原曲のままがいいだろうということでしたが、原曲は1番だけで間奏も何もなく2分で終わりです。けれど、2分のCDを売るわけにはいきません。映画のエンディングでも流せませんので、3番まで作りました。この曲は「モンスター」という曲名で嵐の代表曲の一つになりました。

間奏は、原曲に全く存在しないので、僕と佐々木君という編曲家と作曲しました。廃墟になった、誰も管理していない遊園地の真夜中に、ポロボロになったメリーゴーランドになぜか明かりが点いてゆっくり回っているというイメージを表したい。そこでかかっているメリーゴーランドのサウンドを入れたいと相談して、3拍子の間奏をつけました。

かなり特殊な間奏ですが、テレビなんかでは、ここでいきなりワルツを踊り始めたりしてすごく魅力的な、絵的に面白いパートになります。実はそれも見越して作りました。



テレビ番組では、曲の間奏がつまらないと切られてしまい、1番が終わったらさびを歌って終わってしまいます。この曲に関しては、必ずこのパートを使ってくれるようになって、曲のトレードマーク的なものにもなりました。編曲家としていかに原曲の世界を引き立てるか。原曲の魅力を引き出して、お客さんにより強いイメージで聞いていただけるか。それが最も分かりやすい例だと思います。

(聞き比べ・3 ひらひら)

この曲は、編曲というのはここまでやるんだという少し極端な例です。

編曲というのは、いかに原曲の魅力を引き出すかと同時に、商品としてリスナーたちに届けられるかということが勝負です。けれど、そのときファンが望んでいるものだけを出せばいいわけではありません。こんなことをやってくるんだと、驚きを与えていかないとお客さんには見透かされてしまいます。

僕は16、17年、嵐の曲を多く編曲してきました。ものすごく忙しくて体調を崩したりしたこともあって、もっと若手を使えよとディレクターにいうと、若手はみんな嵐がいかに歌いそうな編曲しかしてこない。いかにも嵐っぽいものを持ってくるから嫌なんだと言います。僕はクライアントと本人たちのパブリックイメージ、そして、僕らが持っている特性、それを全てかみ合わせて作ります。ただ、クライアントたちの要望がありつつも、基本的には自分がやりたいこと、絶対格好いいと思うものを手がけるようにしています。

嵐の活動休止まであと1年ちょっとです。その間に、僕もまた関わられたらいいかなと思って、この高知から音を発信して頑張ろうと思っています。



◇ 例 会 変 更 ◇					
高知南RC	5月30日	ロータリー休日(阪)	高知西RC	5月31日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	6月11日→6/9	職場例会に振替(旭)	高知南RC	6月13日→6/10	日時計例会に振替(阪)
高知北RC	6月17日	年度末夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	6月18日	最終夜間例会(旭)
高知中央RC	6月20日	お別れ夜間例会(城)	高知西RC	6月21日	最終夜間例会(三)
高知北RC	6月24日	ロータリー休日(三)	高知RC	6月25日	あじさい夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月25日	ロータリー休日(旭)	高知東RC	6月26日	最終夜間例会(阪)
高知南RC	6月27日	最終夜間例会(阪)	高知中央RC	6月27日	ロータリー休日(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱

- 中澤 清一 5月19日長宗我部まつりにご協力ありがとうございました。第8回ということもあり、今年も大賑わいで、高知ロータリーのブースもなんと売上111,800円、諸経費を差し引き47,380円を燦燦基金へ寄付していただきました。ただ、私の詰めが悪く、上納金を支払わずに立ち去っており、戦国時代ならば間違いなく打ち首でしたが、中村会員ご夫妻のお計らいで、何とか命は助けてもらいました。そして、中村会員におかれましては、頼まれてもいないのにパワハラ一流のビール継ぎ職人検定を受講していただきましてありがとうございました。最後に晴れ男の野村実行委員長、運営の隅田会員と名司会の奥さま、バリバリ運営の中村会員の奥さま、河野会員のおいしいタタキ実演、中田会員、荒井会員、出口会員、中林会員、本当にお疲れ様でした。そして、極めつけは大久保副会長の元気な姿にお会いでき、幸せな1日でした。
- 中村 裕司 長宗我部まつりで、生ビールサーバーに取り組みましたが、出来映え不良品は自分で飲みましたので、その分、ニコニコで償います。なお、これはあくまで私の自主的判断によるもので、Y姉御の「カツアゲ」ではないことを申し添えます。
- 野村 茂 5月19日(日)若宮八幡宮で開催されました「第8回長宗我部まつり」は、時折小雨ぱらつくあいにくの天気でしたが、最後まで無事行うことができました。会員の皆さまのご支援に感謝申し上げます。また、当日「生ビール」の販売でお手伝いいただきました中田さん、荒井さん、中村さん、中林さん、中澤清一さん、出口さんには重ねてお礼申し上げます。
- 高野 一郎 本日は吉岡先生、お忙しい中ありがとうございました。同級生一の出世頭として、ますますのご活躍ご祈念いたします。今度、嵐とひろめで飲みましょう。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
5月21日	(-6)92	60	15	11	83%
5月 7日	(-8)92	61	6	17	93%
サインメイキャップを除くメイキャップ				2	75%

● 累計額 [5月21日現在]

ニコニコ箱	920,500円	ロータリー ^{さんさん} 燦燦基金	419,811円	ポリオ募金	417,900円
-------	----------	----------------------------	----------	-------	----------

■次週のプログラム [6月4日]

会員スピーチ
 (株)高知大丸 代表取締役社長
 千代 達洋 会員
 「高知大丸の現状とこれから」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/